



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jimu@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市宝栄町1-20 大野ビル5F ☎ (095) 822-0680 FAX (095) 824-4623

同友会理念を学び深め、21世紀を切り拓く企業づくりを ＝地域に根ざした人間尊重の企業づくりを＝



代表理事

松 尾 慶 一

迎 春

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様、ご家族様、社員の皆様へ本年がより良い年となりますように、新春にあたり謹んでご挨拶申し上げ心より祈念いたします。

旧年中は、同友会活動に対して深いご理解とご協力を賜りましたことに対し、この場を借りまして深く御礼を申し上げます。

また、長崎県、県議会、各市、各商工会議所、県中央会をはじめとする各種団体や金融機関、さらには新聞社やテレビ局からも暖かいご支援とご協力をいただけるようになりました。

今年度は創立40周年という大きな節目の時でしたので、各事業にも創立記念事業という冠をつけてのスケールアップが出来た事に感謝しております。

中村法道知事には定時総会の記念講演の願いが叶い、県議会や産業労働部との会合も活発に行われてきました。大村支部では先駆けて大村商工会議所と連携を取り中小企業振興条例の早期制定

を求めました。更に、五島に新支部を立ち上げようと、五島支部設置委員会を組織し具体的な活動が始まりました。

経営フォーラムも全国から報告者を招聘しましたし、(株)ジャパネットたかたの高田 明社長の記念講演も実現しました。そして素晴らしい『長崎県中小企業家同友会40周年記念誌』が発行され、高田社長の講演DVD付で設立記念日に会員の皆様へお届けすることが出来ました。

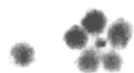
財務的な改善も検討を積み上げて参りましたし、会員の皆様も日々の各支部の真剣な例会や役員会を運営しながらご苦労様でした。振り返ってみて非常に内容の濃い9ヶ月でしたが、本当に皆様のご協力に感謝、感謝、感謝の気持ちでいっぱいです。

それでは、この気を借りまして3月末までラストスパートを御願いいたします。会員の一人ひとりが、是非この方という方を仲間づくり委員会と連携を取って春の定時総会を500名の会勢で迎えましょう。

何卒、本年も御願い申し上げます。

目 次

松尾代表理事 年頭のあいさつ	1	青年経営者会によるクリスマス施設訪問	10
2013年 慶祝対象者の皆さん	2	新会員の皆さん	11
12月例会報告	2	事務局員交代のお知らせ	12
第3回 人を生かす経営全国交流会 in 愛知 参加報告	7	コラム「気持ちよくなる歯医者さんの活用法」	12
中同協企業連携推進連絡会 参加報告	9	2月例会案内	13
中同協憲章本部・政策委員会合同会議参加報告	10	理事会報告・会員消息・会員数	14



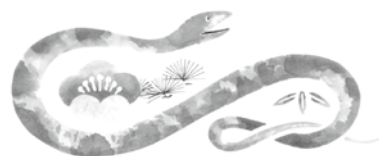
2013年 慶祝対象者の皆さん



(敬称略)

喜	寿	長崎	出島	中	島	忠	男
古	稀	長崎	浦上	泉		健	彦
		長崎	浦上	植	松	重	則
		長崎	出島	荒	木	実	子
		長崎	出島	浦	川	捷	二
		長崎	出島	金	子	寛	道
		佐世保	古	賀		良	一
還	暦	長崎	浦上	保	坂	恵	子
		長崎	出島	飯	田	昭	男
		大	村	富	永	栄	一郎
		諫	早	松	田		卓
		諫	早	山	田	康	成
		島	原	落	水	日	朗
		佐世保	保	原		耕	三
		佐世保	保	松	尾	慶	一
		佐世保	平	田		眞	由美

厄	入	長崎	浦上	伊	東	秀	政
		長崎	浦上	西	村	繁	彦
		長崎	浦上	西	本	俊	昭
		長崎	出島	大	島	敏	幸
		長崎	出島	角	田	慎	一郎
		長崎	出島	中	田	喜	成
		長崎	出島	吉	田	修	司
		長崎	出島	北	村	貴	寿
		大	村	川	上	清	行
		諫	早	柴	田	雅	史
		島	原	永	吉		誠
		島	原	本	田	順	也
		佐世保	保	竹	永	正	之
		佐世保	保	松	尾	忠	昭



長崎支部 浦上地区会・出島地区会合同例会

日 時	12月19日(水) 午後6時30分
会 場	水辺の公園レストラン
テ ー マ	『今年の忘年例会はクリスマスパーティー』
報 告 者	長崎支部長 内山 洋二 副支部長・浦上地区会長 町田貴代人 副支部長・出島地区会長 中村 貢一



今期はブロックから、支部となつての忘年例会でした。恒例の支部の代表3名の方に活動報告、今後に向けた思いを話していただきました。その中でそれぞれの例会や委員会活動、会員増強も含めて役員を中心に活動が充実してきた事等を述べられました。

町田地区会長は現在95名の会員を今年度中に

目標の109名にするなど、それぞれの方がさらに活動を活発に進めていくと決意のほどを話され、自分を含め全員が身の引き締まる話だったと思います。

懇親会では会場の水辺の公園レストランにふさわしく、クリスマスパーティーと名を打って、自分としては初めての体験でしたがオークションが開かれました。いくらかは支部でも用意してありましたが、各会員の商品の提供が沢山あって、予想以上に盛り上がり時間もかなりオーバーしてしまいました。商品も相場の5割～8割の値段で買えてとても良かったです。

また、オークションの中休みには、トロンボーン奏者しばけん(柴田健一)さんの演奏もあって





クリスマスパーティーに花を添えてもらいました。

最後に一時の時間でしたが、仕事も家庭も忘

れて楽しい時を過ごさせてもらいました。参加したみんなも来年に向けての活力になったと思います。

来年も楽しく忘年例会を迎える事が出来るように、同友会でたくさん学んで、仕事にもっと頑張りたいと思います。

(文責 長崎支部 浦上地区会 池田繁隆)

諫早支部忘年例会報告

日 時	12月21日(金) 午後7時
会 場	諫早観光ホテル 道具屋
内 容	忘年例会



年末の週末とあって12月21日(金)は街全体が活気づいていました。

今回は諫早支部初の忘年例会とあっていつもと違う雰囲気で行ないました。普段は堅い? 話で議論を交わしている



る会員たちもこの日ばかりは弾き語りやゲーム・カラオケと大いに盛り上がり予定を大きく超えて3時間の例会となりました。長崎県内でシンガーソングライターとして活躍している東啓司さんの



弾き語りに始まり同級生の廣谷さんとのコラボレーションで盛り上がり、ビンゴならぬ景品取りゲームではじけ、カラオケで

多くの会員に自慢の喉をご披露いただきました。それでもゲーム内での一言コメントでは会員それぞれが今年の反省や来年の抱負等を語り合い同友会らしさも垣間見えるひと時もあったのが印象的でした。今回は忘年例会と合わせて社員・家族交流会を行ないましたが、恥ずかしがって殆ど同伴者はおらず少し残念でもありました。次回以降でチャンスがあれば是非社員やご家族の方にも同友会の事を理解してもらえる為にも多くの方にご参加いただきたいものです。

この日新入会員の承認も2名行なわれ、岩永会員・吉田会員が新たに仲間となりました。会員数は50名となりました。みなさんの今年のご活躍を祈念いたします。

(文責 村山和幸)

島原支部例会報告

日 時	12月13日(木) 午後7時
会 場	ホテル南風楼
テ マ	「田舎に留まりたくない田舎の商売」 ～地域情報ビジネスの現場から～
報 告 者	(株) ケーブルテレビジョン島原 専務取締役 (株) FM島原 代表取締役 清水 真守 氏

今例会は、地元地域新聞・ケーブルテレビ・FMラジオを手掛けていらっしゃる清水真守氏に報告していただきました。

清水氏は東京の某一流大学に在学中にTBSでADのアルバイトをし、卒業後観光会社に入社し



6年が経った頃、自身の生き方に疑問を持ち退社され、選挙事務所で働かれたのちに日本で2番目に歴史ある島原新聞社へ入社されました。

その数年後の平成3年5月に投資していたCATV島原が開局しましたが、その1か月後の平成3年6月に大火砕流が起きました。その影響もあり、加入者の伸び悩み、資金繰りが厳しいこともあり、資金調達に行政・団体など駆けずり回られたそうです。やっとの思いでCATV島原を軌道に乗せた

そうですが、また数年後、国の方針でアナログ放送からデジタル放送への転換とのことでシステム切り替えなど莫大な資金が必要だったそうです。

また軌道に乗せるのが難しいと言われていたコミュニティラジオを開局させ行政と組み、番組を買わずに自社製作の番組を放送し地元で親しまれています。

現在は多くの人がお持ちのスマートフォンでも



聞けるアプリ「FMプラプラ」を開発され、災害時には自動的にお知らせするものとなっています。雲仙普賢岳災害もあり、東北大震災の時にはCATVや防災無線などは機能していなかったということで「防災は島原から」ということで開発され、現在他の自治体などからも問い合わせがあるそうです。

「FMプラプラ」のシステムが全国により広がり防災に役立つよう頑張っていたきたいと思いました。

この度は、大変貴重なお話をお聞かせいただきありがとうございました。感謝申し上げます。

(文責 山口武啓)

佐世保支部例会報告

日 時	12月17日(月) 午後7時
会 場	佐世保市民会館 会議室
テ ー マ	同友会復会までの道のり
報 告 者	まごころフーズ(株) トマトハウス店長 山之内 英樹 会員



今回の報告者は6年振りに復会した山之内英樹さん。彼は37才まで趣味のラグビーをしていたが身体の怪我や故障に悩まされていた。同じようにスポーツの怪我や故障に悩む多くの子供たちを助けたいと言う気持ちから

当時勤めていた設計測量会社を辞める。

会社を辞める際、妻にその事を告げると妻は難なく賛成した。彼は整体師になるため勉強修行を続ける。しかしそんな簡単に整体師で食べていけないものではなかった。そのような中、多くの方々との出会いから佐々町のピザ屋が廃業するとの話を聞き、その後釜として彼と奥さんは日々頑張る。しかしそんなに甘くない簡単にお客が満足する味のピザが作れない。次第に引き継いだ顧客も離れて行く。彼が言うには「一番苦しい時は3番目の娘の誕生日に、お金がなくバースデーケーキが買えず安いロールケーキを買いそれにローソクを立て皆で食べた」そんな窮地を救ったのが出会いである。現在のレストラン「トマトハウス」のオーナー会社「まごころフーズ株式会社」の専務であった。

彼は今、このレストランの店長として頑張っている。最初のピザ屋のとき味わった苦労が肥やしとなり今確実に顧客が増えている。お客さん一人一人に対して真心で接しなければお客は来ない。ピザにしろ、パスタにしろ、作れば作るほど奥が深い。簡単に考えていた頃は上手く行かなかった。

彼は言う、ここまで来たのも文句を言わず自分の好きにさせてくれた家内のお陰。また自分を取り巻く多くの方々のお陰。近頃多くの方々をお店に招いてのレセプションパーティーで奥さんが言った。「このお店を長崎県一のお店にします」と。このように彼は素晴らしい奥さんとお店を支える素晴らしいお店の理念と目標がある。

今回山之内さんの報告を聞き、私自身初心に帰らなければと思った心に響く素晴らしい佐世保支部例会でした。

(文責 村山隆之)



大村支部例会報告

日 時	12月20日(木) 午後7時
会 場	長崎インターナショナルホテル
テ ー マ	「アントレプレナーとして8年、頑張ってます。 我が人生～銀行員から転職して気付いたこと～」
報 告 者	ソニー生命保険(株) 首藤 洋一 会員



今回は、大村支部会員でソニー生命保険(株)長崎ライフプランナーセンター長崎第2支社 ライフプランナー首藤洋一さんによる報告を受け「同友会への入会后、自分の考えや行動にどのような変化がありましたか。」というテーマでディスカッションを行いました。

首藤さんの報告ではまず、お客様にお配りしている自己紹介表からお見せいただきました。

営業の仕事でありお客様との距離感を少しでも縮める為に使っているとの事。内容は自身の経歴や家族構成、好きな言葉、気がけている事など、一目で解るよう見やすくまとめられていて、自分を理解してもらうのにとっても良いアイテムだなと感じました。

本題の内容は銀行員時代から現在の職業への転職に至る経緯、そして現在の事にも詳しく触れていました。

通常は目にする事はない資料などを使って銀行員時代の業務内容の報告や今と昔では企業に対する視点の違いを話していました。その中で首藤さんは、今も昔も変わらないのは、会社の経営理念、経営計画の作成の有無、会社の代表者としての決算書の把握力などはポイントである。同友会で学んでいる経営指針作りは十分にご自分達の会社経営のみならず対銀行にも役に立つと報告されました。

銀行から転職されたきっかけは、次第にご自身の「人の役に立ちたい」という考えと銀行側の考えに温度差を感じていた時に現在のソニー生命の担当者との出会い、ソニー生命の理念、ポリシーに共感し転職を決意したそうです。質疑応答で話さ



れていた事ですが、「収入面ではそのまま銀行員を続けていた方が、上だったでしょう。しかし、やりがいとしては遥かに上です。」と話しておられました。やはりご自身の信念で選ばれた道に後悔は微塵も感じられないように見受けられました。

因みに私自身の保険の契約を一度見直したのですが、とても親身になって相手のことを考えている気持ちが伝わってきた事を覚えております。

続くグループディスカッションでは、同友会に入会してから自分の変化について、各グループ様々な意見交換が活発になされていました。入会年の浅い方から長年活動に携わってこられた諸先輩方、それぞれ感じ方の違いはあれど、皆さん何かしらの自分の考えや行動に変化を自覚しておられました。



なお今回は1名のオブザーバーの方と、長崎支部 出島地区会の岩崎さんに参加いただきました。

そして新入会員の宇土さんのバッジ贈呈が行われました。

早いもので、2012年も最後の例会となりましたが、新たな仲間も増え、益々活気のある次年に向けた締めくくりの例会であったと思います。

(文責 伊東広純)

北松浦支部忘年例会報告

日 時	12月11日(火) 午後7時
会 場	サムソンホテル
内 容	忘年例会

12月例会は、サムソンホテルで忘年会を兼ねて、会員の親睦を深める楽しい例会でした。料理も美味しく、また会員が楽しく交歓できたようです。

同友会の仲間とは互いに相談できる環境は、歴代役員のお陰と感謝いたします。歓談の中で会員の中で、新たに介護に進出した方・部門を撤退した方・現状が厳しい方の話を聞き、経営者の仕事は、目的実現の為の最終決断する事と感じました。

専門家(税理・不動産・保険・経営管理)・異業種の経営者との交流の中で経営に必要な知識を吸収し、その知識を自社の良い経営の環境作りに活かし、自社のさらなる継続・発展を目指します。



また、会員として基本である同友会理念の意味をよく理解して、地域社会への貢献を目標に努力しますので、宜しくお願いいたします。

(文責 北川新一)

先月号の北松浦例会報告の文責が「内海浩幸」になっておりましたが、正しくは「堤 直司」でした。訂正してお詫び申し上げます。

青年経営者会臨時総会報告

日 時	12月15日(土) 午後 時
会 場	思案橋 割烹いろは
テ ー マ	青年経営者会臨時総会 来期の会長選任について



今回は、毎年開催しております、臨時総会を行いました。西浦議長のもと議事の第一号議案「平成25年度会長選任」では二年間幹事長を務めました私、山口が次期会長に選任され満場一致により来期会長に承認されました。

来期会長の抱負としまして、「まだまだ若輩者の私ですが、会員の皆さんや先輩方のご協力をいただきながら、西村会長が進めて



こられた他県他支部は元より他団体との交流の場をこれからも作っていきたいと思っております。また来期は青年経営者

会30周年記念行事の開催も決定しておりますので、会員の皆さんや多くの方達のお力添えをいただきながら成功しますよう準備を進めてまいります。」会長選任に併せて次期副会長に山口憲男さんと吉川憂也さん、幹事長に橋本裕次郎さんを私が推薦し満場一致で承認されました。

議事終了の後には30周年記念事業実行委員長の吉川さんより青経全会員にアンケートを取り決定した事業内容の発表があり「五島での交流親睦イベント」を開催する事が決定しました。報告後の懇親会では美味しい料理とお酒をいただきながら皆さん楽しい時間を過ごしておられました。

師走のお忙しい時期での開催でしたので、13名の出席と少なく残念な面もありましたが、来期の活動に向けて着実に前進していける手応えを感じることが出来た例会となりました。

(文責 山口善也)



日時 11月15日(木) 13:00~16日(金) 12:30/会場 名古屋国際会議場

第8分科会

廃業・倒産を回避して持続企業を目指す
～自社の成長は、社員との共育だった～

愛知同友会・熱田地区 長縄 正生 氏

長崎支部 浦上地区会 吉澤 健

<例会は気づきと学びの連続>

同友会に入会し2年が経過しました。この2年間に目標とした月2回の例会出席(浦上地区会、出島地区会)は感動の連続でした。例会で出会った皆様に、心から感謝いたします。

今年は全国大会に思い切って参加しています。3月の全研、7月の定時総会、11月のこの全国交流会と参加し、沢山の学びを自社に持ち帰っています。

<言葉は相手になかなか伝わらない>

分科会は愛知同友会の長縄正生さんの報告でした。長縄さんは異業種から入社し、社員とぶつかり合うなかで「社員が会社を好きになること」が大切だと気付かれます。

<社員に対する心がけ>

- ①言葉は相手になかなか伝わらない。
- ②諦めずに言い続けること。
- ③ありがとうと積極的に言う。
- ④社長は社員に見られている。

心がけは同友会活動から得た気付きと学びを、自社で実行したそうです。

<不離一体についての学び>

長縄さんは、同友会活動と会社経営は不離一体であることに気付かれました。

二つは同じく重要であり、どちらも目標、目的を持って活動しないと、やらされているという気持ちになってしまいます。

具体的にどう活動するのか、どう活動したらうまくいくのか、同友会で学びを深め、それを自社に持ち帰り会社経営に活かしておられます。

愛知同友会では【不離一体シートの作成】を積極的に取り入れています。年表形式で、同友会との関わり、学びと気づき、自社の変化等を一枚のシートにして表現します。同友会との関わりが一目でわかります。

<例会で0.1パーセント成長する>

私は今後も多くの例会に出席し、例会毎に0.1パーセント成長しようと考えています。

入会間もないあなたも、例会にどんどん出席して下さい。必ずそこには気付きと学びがあります。これからも沢山の出会いに期待し、例会に出席しようと思っています。

問題提起

同友会がめざす企業像と
企業づくりの運動変革へ
～「時代認識」を明確にし「強み」で連携～

中同協 副会長 人を生かす経営推進協議会代表 宮崎 由至 氏

長崎支部 出島地区会 濱田 利夫

売上高1000億円の企業を誘致しても、撤退したら、元の木阿弥。それよりも1000社の中小企業の売上を1億円ずつ上げる。

中小企業なら1億円の売上を上げるのに3人ぐらいの雇用が増える。中小企業の傾向として、対売上付加価値率が低い。連携が少ない。海外戦略がない。宮崎本店の強みは、「安心」、「安全」、「安定供給」ができるメーカーであること。

顧客は誰か？ 顧客を絞れば絞るほど顧客満足度は上がる。ビッグマーケットからニッチマー

ケットに転換した訳ではない。カルト(信者)市場に出している。

役所や銀行は「入口の連携」を推進しているが、「出口の連携」が有効だ。同友会会員で県内市場しかメンテできない企業が他県会員のメンテ会社との連携により全国展開ができた。中小企業憲章は、「官」が戦略を作ったら、「同友会」が戦術を作ったらよい。と宮崎さんは語っていた。

私が今回の出張前に聞いたIDOM(f-biz)の小出宗昭さんの講演でも、自社の強みを知ることと、企業同士の連携を話されていたことが、宮崎さんのお話と一致している。

なかなか、自社の本当の(真の)強みを知るとは難しいので人に教えてもらえばよい。

(※第12分科会報告へ続く)

第12分科会

経営指針の成文化と社内での共有（浸透）

～「本当に大切なことは何か」を改めて問い直す～

愛知同友会・尾北地区 内田 信也 氏

結論を先に書くと、経営指針は浸透ではなく共有することだと経験的に学んだ。

社員の自立は、認めていくことが重要であり、人と人の絆の重要性に気付いた。

欠けているもの、足りないものは経営者の覚悟

である。経営指針は時代背景をしっかりと反映させるべき。

共有とは、①経営指針の重要性と人との共有、②わかりやすい内容の経営指針を共有、③やりがい、④認め、⑤信頼すること。と報告者の内田信也さんは語っていた。

全国から経営に対する感度が高い経営者が集まったのグループ討論に、良い刺激をいただいた。
(感謝)

長崎支部 出島地区会 中村 貢一

人を生かす経営全国交流会 in 愛知に参加させていただきました。私は第12分会の愛知同友会・尾北地区（株）大進興業 代表取締役 内田 信也さんの報告を聞きました。

創業：1965年、資本金：1,000万円、総社員数：8名、年商：約4億円、事業内容：貨物運送、建設資材リース並びに工事請負、保険代理店事業及び軽油（燃料スタンド保有）取扱い。

報告内容は（経営指針の成文化と社内での共有（浸透）「本当に大切なことは何か！」を改めて問い直す）です。内田さんは、自社のあるべき姿を経営指針で成文化し、日々の自社経営課題の解決に活かし実践しています。しかし中小企業を取り巻く環境が厳しい中、自社にとって「本当に大切なことは何か？」という原点について改めて問い直すと共に、そのことを全社的に共有する仕組みについて社員に考えていただくそうです。そして信頼する社員と共に、誇りと自覚をもって厳しい経済環境を乗り越えるヒントを見出していただく場とするらしいです。

内田さんの話は社員との相互理解とコミュニケーションがキーワードになっていました。バブルのはじめ不景気が続く中、平成10年に経営再生のためのリストラを余儀なくされて10名のリストラを決断、そして決行目前に、社員に呼び出されて全社員による労働争議にまで発展してしまったという経験の持ち主で、その失敗とも言うべき事態を反省しつつ、何のために自分は経営をしているのか、自問自答を繰り返して悩んだ結果、

見えた答えが人間尊重経営、社員が変わるのでは無く、社長自身が変わることが大切で、社員一人一人の話を聞き、相互の信頼関係を構築することが大事であると言われていました。その結果、今では社長の誕生日には社員みなでお祝い会を開催していただくまでになった、と喜ばれておられました。「人を生かす経営」「人間尊重経営」こそが、企業生き残りのキーワードだと教わりました。最後に内田さんが皆さんも聞いたことのある「山本五十六の名言」を言われました。

やって見せ、言ってみせて、させて見て、ほめてやらねば、人は動かず。

話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。

やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。

第3回 人を生かす経営全国交流会 in 愛知
中同協（経営労働・社員教育・共同求人・障害者問題）4委員会合同企画

**「希望創造」の時代、人が輝く企業づくりを
～経営者の覚悟と実践～**

人を生かす経営全国交流会の基本的な流れ

- 同友会における企業づくりの中心課題である人の採用と教育、および投資期間が短縮と業績向上の課題を、中小企業におけるあるべき経営者の役割と経営戦略に込め、企業文化にも、積極的に結びつけていきます。
- 会員の関連する諸活動（経営指針づくり、共同求人活動、社員教育活動、インナーカンパニー活動等）のうち、企業に総合的に実践へと結びつけていくための活動の体系化を行います。
- 4委員会合同（共同求人、社員教育、経営指針、障害者問題）の交流会を行うことで、「人を生かす、人間尊重の経営」をめざす同友会の存在意義を、対外アピールの場としても展開していきます。

開催日時 2012年11月15日(木)・11月16日(金)
13:00開会(受付12:00～) ～12:30閉会

会場 名古屋国際会議場 〒466-0235 名古屋市中区東区栄1番1号 TEL:052-683-7711
地下鉄名港線「西宮南駅」徒歩15分(有線バス「日比野線」下車 徒歩5分)

参加費 14,000円(宿泊費別) [1日目のみ「全体会・分科会・懇親会」9,000円]

参加スケジュール

11月15日	11月16日
13:00 開会	13:00 開会
13:30 全体会(開会式・挨拶)	13:30 全体会(開会式・挨拶)
14:00 分科会(経営指針づくり)	14:00 分科会(経営指針づくり)
14:30 分科会(社員教育)	14:30 分科会(社員教育)
15:00 分科会(共同求人)	15:00 分科会(共同求人)
15:30 分科会(障害者問題)	15:30 分科会(障害者問題)
16:00 懇親会	16:00 懇親会
17:00 閉会	17:00 閉会

主催 中小企業同友会全国協議会 愛知・長崎・出島地区会
11月15日(木) 11月16日(金) 11月17日(土) 11月18日(日) 11月19日(月) 11月20日(火) 11月21日(水) 11月22日(木) 11月23日(金) 11月24日(土) 11月25日(日) 11月26日(月) 11月27日(火) 11月28日(水) 11月29日(木) 11月30日(金) 12月1日(土) 12月2日(日) 12月3日(月) 12月4日(火) 12月5日(水) 12月6日(木) 12月7日(金) 12月8日(土) 12月9日(日) 12月10日(月) 12月11日(火) 12月12日(水) 12月13日(木) 12月14日(金) 12月15日(土) 12月16日(日) 12月17日(月) 12月18日(火) 12月19日(水) 12月20日(木) 12月21日(金) 12月22日(土) 12月23日(日) 12月24日(月) 12月25日(火) 12月26日(水) 12月27日(木) 12月28日(金) 12月29日(土) 12月30日(日) 12月31日(月)

折込サービス開始！

会員企業の皆様で制作されたチラシを広報誌と一緒に会員に配布するサービスを始めました。

毎月10日迄に事務局宛お届け下さい。発送は毎月15日～20日に行います。支部指定も出来ます。

A4チラシ1枚5円です。A3チラシは2枚分となります。ご利用お待ちしております。

長崎支部 浦上地区会 内山洋二

10月9～10日兵庫での開催でした。初日はアドック神戸初代会長の兵庫同友会 森谷政輝さんの森合精機株を見学し、会議室をお借りしアドック神戸の前会長森谷さんと現会長の藤谷さんから報告をお聞きしました。森谷精機の工場内容は専門外でチンプンカンプンでしたが、やっていることはオンリーワンのオーダーメイドの洗浄機という事だと分かりました（後からお聞きしましたがアドック神戸の連携のお蔭だという事でした）。

次にアドック神戸の16年と題し報告がありました。<http://www.adhoc.gr.jp/>

初期の目的は下請けからの脱却、そして本音の情報交換という事でしたが、共同開発で商品が売れた「儲かる」ことは実は少なかったと、そして連携といっても結局なかなかいざという時に最後まで行く冷菓少なかった。しかし、ニーズがある事に取り組むことで、新顧客を見つける、技術が向上、人材のレベルアップには繋がったようだ。情報交換により新聞テレビでは得られない“生”の情報をいただき、経営革新に活かせたと。アドック神戸は連携という未知の分野に挑戦し、一歩ずつ道を切り開いて来たが、成功及び失敗の両方の経験から学ぶ事ができ、さらには国・地方公共団体・大学・支援施設との人脈受け継ぎ、LINK（産学公連携本部）がスタートしました。全てはシナジー効果（相乗効果）が一番の成果でした。アドック神戸の今後は10年先に生き残れる製造業グループを目指して、新メンバーの会社訪問、海外視察、後継者の育成、ソフト面の連携（情報・人脈・ノウハウ・権利の共有）等を行っていききたいと。その後は懇親会でほぼすべての参加者が参加しました。



2日目、場所を兵庫同友会事務局に移し9:00から開催、そこで初めて食と農にて連携と題し北海道中小企業家同友会とかち支部にて来年イベントを開きたいと、また会長畑野さんから、国際化と題し報告、本日ベトナムから帰国（睡眠1時間）早々の報告でした。もう大企業では海外展開は最終局面、中小企業に置いては正にing状態、今動かないと遅いという所だとの報告。また今後の連携推進委員会として、テーマ別・連携グループを作り研究していきたいとの報告をいただきました。

今回の感想ですが、アドック神戸のお話をお聞きし、連携の難しさを思いました。また今迄テクノロジー、製造の連携ばかりが話題でしたが、初めて農と食の連携の話がで、とても有意義でした。私もこの連携推進連絡協議会に参加し5年以上、是非次年度は県に連携推進委員会準備室をお作りいただく様お願いいたします。他県には観光部会、農業部会、漁業部会、IT部会等連携の部会もたくさんあると聞いています。その元となる連携推進委員会の開設準備室の開設を切に望むことが次年度の繋げる事だと確信いたしました。

広告募集

< 4cm x 9cm >

複数月 割引	6ヶ月	12,000→10,000
	4ヶ月	8,000→7,000
	3ヶ月	6,000→5,000

酒彩館

一斗

酒の専門店
九州一の販売システム

酒の一斗 吉井店 TEL 0956-64-4747
佐世保市吉井町立石272-1

高齢者介護ホーム

地産地消商品
開発しました！

茶話の里

入居者募集中

TEL・FAX 0956-64-2424
佐世保市吉井町田原73-6

池野会員（北松浦支部）

長崎支部 出島地区会 西尾廣幸

第24回中同協憲章本部・政策委員会合同会議が10月31日、11月1日の2日間にわたり東京で開催され、参加いたしました。

第1日目は、憲章・条例推進運動の中間総括が行われ、21道府県・80市区町に広がっているとの報告がありました。また、「中小企業憲章推進運動の成果と課題」についての問題提起がなされ、政府、中小企業庁は憲章に則って政策を進めているとの報告がありました。事例報告では①「与謝野町中小企業振興基本条例の制定過程と意義・特徴」②「産学官金の協同で新たな地域創造をめざす取り組み」についての事例紹介がありました。また、グループに分かれ①わが同友会の中小企業振興基本条例の制定・見直しと地域づくりの推進②「中小企業憲章国会決議」アピール運動など中小企業憲章推進の取り組みについて、各同友会の条例制定の取り組み状況についてグループ討議を実施しました。

第2日目は、①中同協の政策渉外活動②各同友会からの条例・政策活動について、報告が行われ

ました。長崎県の条例制定の取り組み状況についても報告しました。中小企業庁の担当者から、「最近の中小企業政策と中小企業憲章」をテーマに講演がありました。①中小企業憲章について②中小企業の現状および中小企業経営力強化支援法について③中小企業に対する海外展開支援について④“小さな企業”未来会議における提言について⑤未来会議取りまとめを踏まえた今後の中小企業政策について、説明がありました。最後に政策委員長の「まとめ」があり閉会しました。アフター企画として、東京スカイツリータウン・ソラマチ視察と墨田区の中小企業憲章について、が実施されました。東京同友会墨田支部長の案内で、産業観光プラザ「すみだ まち処」や小さな博物館「片岡屏風館」を視察しました。また、墨田区産業観光部長から「墨田区中小企業振興条例の精神と現在の産業振興施策について」の講演がありました。

今回、政策委員会に参加して、中小企業憲章や振興基本条例が地域経済の振興にいかに関与するかが再認識でき、長崎県においても、条例制定に向けて取り組んでいく必要があることを痛感いたしました。

青年経営者会によるクリスマス施設訪問 ～クリスマスパーティー～

青年経営者会が、「浦上養育院」と「明星園」から、クリスマスパーティーに招待され、子どもたちにお菓子をプレゼントしました。

青年経営者会は、毎年、春のハタあげ大会に長崎市内の3施設の子どもたちを招待、交流を重ねています。

地域貢献の一環ですが、子どもたちは本当に皆明るく、会員の皆さんが元気をもらっている様です。

両施設からのお礼状です。

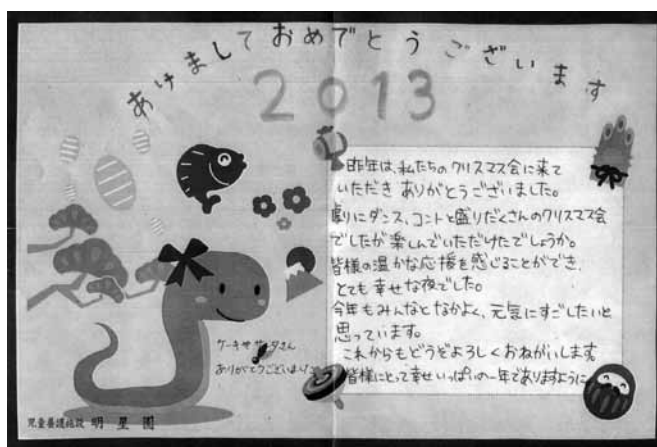
12月16日
クリスマスパーティー



浦上養育院からお礼状をいただきました。



児童養護施設 明星園からお礼状をいただきました。



新入会員の皆さんです

(敬称略)

< 1 2 月入会 >

支 部 名	長崎浦上		
氏 名	いけもと じゅんいち 池本 淳一		
企 業 名	池本住宅設備サービス		
役 職 名	代表者		
企 業 住 所	〒851-2127 西彼杵郡長与町高田郷 1427-1		
T E L	095-883-8011	F A X	095-883-8011
業 種	電気工事業、管工事業		
企 業 P R	電気温水器・エコキュート・水周りなど、取付・メンテナンスをする会社です。 丁寧に喜ばれる対応をモットーに頑張っています。多くのお客様に支えられ設立3年目を迎える事ができました。今後もみなさまに役立つ会社としてサポートさせていただけたらと思います。		
スポンサー	植松 重則		



支 部 名	諫 早		
氏 名	いわなが ひろし 岩永 広		
企 業 名	岩永塗装		
役 職 名	代表者		
企 業 住 所	〒854-0094 諫早市本明町507-1		
T E L	080-5802-5949	F A X	0957-51-4148
業 種	塗装業		
企 業 P R	真心をこめていねいに仕上げます。建築物塗装全般はお任せ下さい！		
スポンサー	森 千尋		



支 部 名	長崎浦上		
氏 名	うえむら やすし 上村 靖		
企 業 名	(有) e プランニング		
役 職 名	代表取締役		
企 業 住 所	〒851-0253 長崎市早坂町1261-1		
T E L	095-826-6581	F A X	095-801-6575
業 種	電気工事業		
企 業 P R	電気工事を中心に空調、床暖房、ネットワーク工事等々電器に関すること全般のご相談を承っています！		
スポンサー	町田貴代人・西山 展司		



支 部 名	諫 早		
氏 名	よしだ としふみ 吉田 俊文		
企 業 名	チャイナハウス あすか		
役 職 名	代表者		
企 業 住 所	〒859-0401 諫早市多良見町化屋1057		
T E L	0957-43-2085		
業 種	飲食業		
企 業 P R	家族3人で営んでいます。フレンドリーなお店をめざしています。		
スポンサー	杉本 誠二郎		



支 部 名	長崎浦上		
氏 名	しろお ひろき 城尾 寛樹		
企 業 名	ドラッグエンゼル		
企 業 住 所	〒852-8116 長崎市平和町5-23 深堀ビル1F		
T E L	095-845-7356	F A X	095-845-7307
業 種	医薬品販売業		
企 業 P R	健康相談のくすり屋です。 なかなか痩せられないという方からの相談や子宝に恵まれずお悩みのご夫婦からの相談、そして長年悩み続けている慢性病の方からの相談を毎日させていただいております。		
スポンサー	内山 洋二		



支 部 名	島 原		
氏 名	いでた はるき 出田 春喜		
企 業 名	(株) 日進開発		
役 職 名	専務取締役		
企 業 住 所	〒855-0067 島原市上新丁1丁目4158-1		
T E L	0957-64-8055	F A X	0957-64-8266
業 種	サービス業 (介護・ホテル・小売)、不動産業		
企 業 P R	日進グループの中に平成12年12月12日設立。介護事業を4ヶ所で展開。不動産賃貸、物販事業等も手がける。2012年12月12日に、島原の海の玄関口である外港近くに新たに「HOTELシーサイド島原」を開業。 「すべてはお客様のために」を基本理念としていこいの場としてご利用いただけるホテルを目指します。		
スポンサー	敷島 広太		



+++++

支 部 名	佐世保		
氏 名	おおなが こういち 大長 光一		
企 業 名	社会福祉法人 さざなみ福祉会		
役 職 名	理事長		
企 業 住 所	〒859-0314 北松浦郡佐々町古川111		
T E L	0956-63-2513	F A X	0956-63-2581
業 種	保育所		
スポンサー	今林 京子		



事務局員交代のお知らせ

井手田和子

12月12日より入局させていただきました井手田和子と申します。

1日も早く業務に慣れ、支障が無い様にしたいと思っております。

御指導の程よろしくお願いいたします。



福田優美子

短い間でしたが大変お世話になりました。



「気持ちよくなる歯医者さんの活用法」～歯の衛生用品は、ヨ〜ク考えて使オー！～

まちだ歯科クリニック 町田 澄利

今回は、「歯磨き剤の賢い購入方法と電動歯ブラシ使用の注意点」についてお知らせ致します。

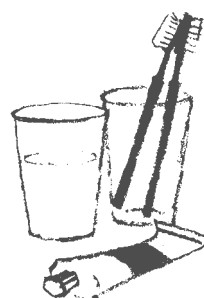
市販されている歯磨き剤には、歯を白くするために荒めの研磨剤と発泡剤、そして口の中を爽快にする効果の高い香料などがたくさん入っています。そのため泡が立ち易くお口いっぱいになり、スッキリして、すぐ磨いた気持ちになって、磨き残しができてしまうのです。さらに荒めの研磨剤では歯の着色は取れますが、歯の表面に傷をつけてしまい、再び着色し易くなってしまいます。そこで、歯磨き剤を選ぶポイントとして、歯科医師のアドバイスを受けられてはいかがでしょうか。歯科医師がお勧めする歯磨き剤は荒い研磨剤や発泡剤、すっきりさせる香料の量が少なく設定され、泡立ちが悪く、最初はちゃんと磨けているのか不安になるかもしれません。しかし、歯磨き後に歯の表面を舌で触れてみるとツルツル感が実感できます。

さて、電動歯ブラシの利用者数は急増していますが、間違った電動歯ブラシ利用によるトラブルも現在急増しているようです。電動歯ブラシには①高速運動歯ブラシと②音波歯ブラシと③超音波歯ブラシの3種類があります。①はその動き方で大別すると毛束振動式、毛束回転式、反転式に分類されますが、手を動かさずに使用し、歯1本ずつ包み込むように磨くのがポイントです。②は手を動かしてしまうと、かえってブラシがうまく当たらなくなることがあるので動かさずに使用します。また、口の中の水分が多いほうがより音波による液体流動効果を発揮するので、ブラシをよく湿らせておくことをお勧めします。③は超音波モードと振動モードも備えた機種がありますが、振動は毛先まで行き渡らないので手用歯ブラシと同様に軽く小刻みに動かす必要があります。

す。これらの電動歯ブラシには、研磨剤のない、または少ない歯磨き剤である液状やジェル状のものを使用することが必要です。

手用歯ブラシと電動歯ブラシの歯垢除去効果は、手用>高速運動>音波>超音波歯ブラシの順に高くなっています。つまり、手用ブラシを上手に使えるのであれば、電動歯ブラシにする必要はないと考えられます。また、子どもの歯は摩耗しやすく、振動に負けて思わぬケガをすることもあり、子ども1人で使用するのは極力避けたい方が良いでしょう。矯正治療中は装置を壊してしまう恐れがあるのでお勧めしません。歯の根が露出している場合は根が削れてしまう恐れがあります。高齢者においては、振動に負けないだけの筋力がないとうまく持てなくて、歯に当てることができません。歯に冠などを被せている場合も損傷を考えてあまりお勧めできません。このように皆さんの口の中は皆同じではありませんので、取扱説明書に記載されているようなブラッシング方法では不適なこともあります。

さらに私が推奨する「歯ぐき磨き」のできる電動歯ブラシはありません。つまり、歯ぐきをねらって電動歯ブラシを当て、歯と歯の間や歯と歯ぐきの境目、そして歯ぐきをマッサージしていくことはなかなかできません。よって、「手用歯ブラシの優勢勝ち」なのです。



理事会報告

議事録 抜粋 2013年1月8日(火) シーハットおおむら

仲間づくりについて

- 1) 入会2名、交代1名、退会5名を承認
- 2) 仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況について

報告・連絡事項

- 1) 12月 県本部・各委員会・各支部・各地区会等の活動状況について
- 2) 例会について(更なる例会の充実をめざして)
- 3) 五島支部設立 進捗状況報告ー松田支部設置委員長
- 4) 経営指針策定セミナー(3月2・3日)開催について
- 5) 中同協関係の件
 - ①主要行事の紹介と参加促進
 - ②全国事務局長会議 参加報告ー山田事務局長
- 6) 会費滞納者に関してー吉田財務委員長 ※今回 対象者なし
- 7) その他
 - V・ファーレン長崎 祝賀会(12月9日)
 - 参加報告ー金井副代表理事

協議・承認事項

- 1) 来期に向けてー松尾代表理事
 - ①活動方針・スローガン承認
 - ②組織構成・人事体制承認
 - ※県委員会について
 - 1) 各支部より1～2名選任願います。
 - 2) 副委員長を必ず選任願います。(人数は委員長に一人)(各支部から選任された委員の中から)
 - ③役員研修会・来期活動計画検討会 内容等について(2月2日(土))ー承認
 - 対象は、新旧理事、新旧支部役員の皆さんです。
 - 主に県委員会の活動方針策定となります。よろしくお願いします。
 - ④定時総会について(4月20日(土))ー承認
 - 記念講演ー大阪同友会 藤原 義春氏(株)藤原電子工業)への依頼を提案
 - ⑤理事会・三役会の日程についてー承認
 - 原則、現状通り 理事会 第1木曜、三役会 最終木曜

⑥議案書原稿(活動の反省と方針)は、理事会後に提出を依頼します。
県委員長は、今月末が締切りです。それをたたき台に2月2日検討・策定を行って頂きます。
支部は、それを受けて、活動を策定し、2月25日厳守で提出願います。

- 2) 来期予算(活動費)についてー吉田財務委員長
 - 三役会からの再提案
 - 一方向性としては、前回提案通り、2年間の格差補助金対応を3～5年に変更。

決議事項ー定率1,000円、格差補助金対応を3年での段階的減少とし、その時点で見直しを行う。

- 3) 来期の経営フォーラムに関してー町田経営フォーラム担当理事
 - 島原支部は、役員会で開催を決意して頂き、直後の例会で、これをチャンスと捉え、大村支部、諫早支部の皆さんの協力を仰ぎながら支部全員で取り組んでいくことを確認して頂きました。
 - また、急遽年末の12月26日には第1回準備会を開催して頂きました。
 - 本当にありがとうございました。よろしくお願い致します。

- ③島原支部からの提案承認
 - 実行委員長 横田耕詞会員(有)ワイエヌコンサル
 - 副実行委員長 横田 健会員(横田建設)
 - 日程 未確定
 - 会場 シーサイド島原(旧小涌園)
 - 3会場(分科会)→2会場(記念講演・懇親交流会)

- 4) 長崎支部からの提案についてー内山支部長承認
 - 「企業連携推進協議会」開設の要望について

決議事項ー来期、時限委員会的に開設、準備室長は現内山支部長

- 5) 40周年記念植樹開催についてー岩崎委員長
 - 経営フォーラム余剰金で、植樹を行いたい。
 - (40周年記念事業実行委員会より、経営フォーラムに30万円拠出したので)
 - 企画書、見積書は、委員会を開催した上で検討し、提出します。

決議事項ー経営フォーラムの余剰金を40周年記念事業実行委員会へ返金することを承認。
それを用いて、記念植樹を行うことを承認。

会員消息

●住所変更

鹿島 啓介 会員(長崎支部・浦上地区会)

新住所:〒852-8065
長崎市横尾3丁目2-5
電話番号・FAX番号は変更ありません。

中川 泉 会員(長崎支部・出島地区会)

新住所:〒850-0051
長崎市西坂町2-3
TEL 095-829-6211 FAX095-829-6215

福田 公文 会員(長崎支部・出島地区会)

新住所:〒850-0853
長崎市浜町7-1 ベリービー52 3階
電話番号・FAX番号は変更ありません。

平田 眞由美 会員(佐世保支部)

新住所:〒857-0876
佐世保市塩浜町1-22
電話番号・FAX番号は変更ありません。

●会社名・役職変更

舩 穂隆 会員(大村支部)

㈱とらい 代表取締役社長に就任されました。

退会者(敬称略)

会社名	会員名	支部・地区会名
メモリアル愛墓(株)	天 田 正 則	長 崎 ・ 浦 上
池山税理士事務所	池 山 耕 太 郎	長 崎 ・ 出 島
伊東室内装飾	伊 東 広 純	大 村
㈱こじま	児 嶋 泰 次 郎	島 原
Vフォース	木 村 貴 子	佐 世 保

会 員 数 (1月8日現在)

	長 崎	(浦上)	(出島)	大 村	諫 早	島 原	佐世保	北松浦	合 計
目 標	2 2 9	1 0 9	1 2 0	5 5	6 0	4 0	1 0 0	4 0	5 2 4
期 首	1 8 2	9 1	9 1	4 6	4 5	3 0	6 9	2 9	4 0 1
現 在	1 8 2	9 4	8 8	4 7	5 1	3 3	7 7	2 8	4 1 8